

LIGHTWORKS touch

System Features

パワフルで効率的な、そしてユーザー・フレンドリーなツールを映画産業や放送産業のために提供し続けてきた長年の伝統の下、Lightworksは最新の製品であるLightworks Touchを、自信を持ってご紹介いたします。

Lightworks Touchは、クラシック製品であるLightworksとHeavyworksの人間工学に基づいた柔軟さと、最新のコンピュータ技術を採用入れた第3世代の編集システムです。より速く、より高画質で、より多くのエフェクトを持ち、次世代のネットワーキング能力がもたらされます。

Lightworks Touchの直感的なインターフェイスは、エディターが編集プロセスだけに集中できるようにデザインされています。Lightworks Touchは、作業効率を上げ、エディターの個性を高められるように、編集作業に特有の機能をオール・イン・ワンにしてご提供できるようにデザインされています。快適で操作性に優れた編集コントローラーから、グラフィカル・ユーザー・インタフェース (GUI)、大規模なデータベース能力まで、これがまさにLightworksなのです。

リアルタイム2D DVEやカラーコレクション、ルマ/クロマキー機能も備えられます。Lightworks Touchはアドビ社のプレミア形式プラグインやその他のサード・パーティのエフェクト・アプリケーションを利用することも可能です。

Lightworks Touchはスタンドアローンの編集機として、また複数ユーザーをファイバ・チャンネル・ネットワークで接続した環境などでも使用可能です。Lightworksは、最も幅広い用途で利用できる編集システムなのです。



マテリアル・キャプチャ

- ・オンラインからオフラインまで対応可能な可変画質 (1 ~ 40 min./GB)。異なる画質の混在編集が可能
- ・デュアル・フィールド・キャプチャ
- ・4:3/16:9切り替え可能
- ・ドロップ / ノンドロップNTSC、PALから24、25、30フレーム・キャプチャ。プルダウン、テレシネ・ファストの両方に対応
- ・同じプロジェクト内で異なるテレシネ・モードのフィルム素材を混在可能
- ・VITC、LTC、RS-422からのタイムコード取り込み
- ・バッチ・デジタイズ
- ・任意タイムコード上素材の任意画質による再デジタイズと素材の入れ替えが可能
- ・効率的にメタデータをキャプチャーするためにデバイスのリストをストア

画像編集

- ・直感的で操作性に優れたライトワークス・ユーザー・インターフェイス
- ・デュアル・ストリーム・ビデオ
- ・グラフィクス、スチル用フレーム・バッファ
- ・BMP、TARGA、JPEGおよび、GIF形式のスチルまたはシーケンス・ファイルのインポート
- ・Quick TimeおよびThomson MDAファイルのインポート
- ・人間工学的に優れたライトワークス編集コンソールおよびユーザー設定キーによる編集作業の効率化
- ・快適なレスポンスを提供するフォワード / リバースプレイ、ジョグ、シャトル
- ・編集とトリム機能はシームレスに連携
- ・シングル・トラック・トランジション (ディゾルブ/ワイプ)
- ・ストリップ・ビュー (タイムライン) の拡大および再生中のダイナミック・スクロール
- ・ショットの全てまたは選択した部分から自動的にエディットを作成
- ・完全なフィルム・コード・サポートによる24フレーム編集
- ・24、25、30フレームのタイムコードによる正確なプログラム・タイミング
- ・フル・アサイン可能なキーボードとコンソールの機能

オーディオ編集

- ・完全なアナログ・スタイルのオーディオ・スクラブ
- ・リアルタイム・オーディオ・クロスフェード
- ・オートマチック・オーディオ・チャンネル・チェッカーボーディング
- ・リアルタイム・オーディオ・レベル・コントロール/ミキシング
- ・ストリップ・ビュー上でのオーディオ波形表示
- ・複数のオーディオ・トラックとビデオ・トラックを一緒にシンクすることが可能
- ・任意タイムコードを使ってオーディオとビデオ素材を自動的にシンクさせることが可能
- ・異なるサンプリング・レートのオーディオを同一エディット内でミックス可能

LIGHTWORKS touch

マテリアル & エディット・プレイアウト

- ・プレイアウト時のLTCタイムコード・ジェネレート
- ・プレイアウト時のプリストライブド・タイムコードへのインサート
- ・ブルダウン有り/無しのNTSC/PALプレイアウト
- ・ユーザープログラム可能なBITC (キャラクター・スーパーアウト)

エフェクト機能

- ・無制限のビデオトラック数
- ・20パターン/Wipe (ボーダー・ソフトネス、エッジ・カラー、ポジション調整)
- ・リアルタイム・ルマノクロマ・キー
- ・FXカーブ・エディター (全ての内蔵エフェクトのパラメーターはキーフレーム調整可能)
- ・ツリー構造によるエフェクト表示
- ・レンダリング無しのリアルタイム・ビデオ・エフェクト
- ・ドラッグ&ドロップによるエフェクトの配置
- ・フィルム & ビデオ・スタイルのディゾルブ

リアルタイム2Dエフェクト

- ・スーパー・インポーズ
- ・フリップ・フロップ & リサイズ
- ・プッシュ & リピール
- ・ピクチャー・イン・ピクチャー
- ・モザイク
- ・カラー・コレクション
- ・カラー・テント & ポスタリゼーション

タイトル機能

- ・Inscriber TitleMotion キャラクター・ジェネレーター・プラグイン

プラグイン・サポート

- ・Boris FX™ and Graffiti™
- ・Ultimate™
- ・Hollywood FX™

アシスタント・アプリケーション・サポート

- ・Digital Fusion™
- ・Combustion

データベース

- ・エクスターナル・ショット・ログとテレシネ・データベースのインポート
- ・様々な条件でのデータベース検索機能
- ・検索結果をギャラリーまたはデータベース形式で表示
- ・ギャラリーとデータベースをラックに収納することにより、柔軟なプロジェクト管理が可能
- ・データベース・フィールドの追加、削除、移動によりデータベースのカスタマイズが可能
- ・映像と音声のリール・ナンバー/タイムコード情報のサポート (24Pビデオを含む)
- ・フィルムのKeyKode、Acma code、タイムコード、ロールナンバー及びデイリー・リールナンバーからのデータ取り込み
- ・ほとんど全てのEDLのインポート/エクスポートが可能 (Sony/CMX/Ampex/GVG/SMPTE ...)
- ・35mm、35mm 3-perfと16mmのフィルム・カットリストに対応
- ・24、25または30fpsのフィルム・ショットからフィルム・カットリストを作成し、任意のテレシネ・フォーマットに変換 (24fpsから30fpsへの変換を含む)

ワークフロー

- ・Microsoft Windows2000™を採用し、ツール・ティップ、コンテキスト・センシティブ・マウス・カーソル、ファイル・ドラッグ&ドロップ、コンテキスト・メニュー等の利用が可能
- ・Windows™互換またはライトワークス・クラシック・マウス動作の選択可
- ・インターフェイス内にて異なるフィルムタイプ用のデフォルトを作成
- ・Retrofit™機能により、デジタイズ後にビデオおよびフィルム情報のアップデートが可能
- ・Autochop™機能により、長いレコーディングを自動的に取り扱いきやすい適当なサイズに分割することが可能
- ・PALブルダウンを含む、全てのPALフィルムをサポート
- ・ラベルの種類とショットのどの部分かを選択するための柔軟なシンクロナイザー・ツールを装備
- ・ライトワークス・ユーザー・インターフェイス内でフィルム・カットリストのプレビューおよびフロッピー・ディスクへの書き込みが可能
- ・ユーザー設定ファイル (キーボード・レイアウト、ルーム・セットアップ、プロジェクト・セッティング、ビューワー/タイムライン・セッティング等) のインポート/エクスポートが可能
- ・ディスク容量を節約する為のコンソリデート機能
- ・マルチ・ランゲージ対応 (現在はアルファベットのみに限定)

ネットワーク

- ・センタライズド・マテリアル・ストレージ、ユーザー・セットアップおよびプロジェクトの共有によるワークグループ・エディティングを実現
- ・ネットワークを介した素材の共有
- ・ファイバ・チャンネルによるストレージ・エリア・ネットワーク (SAN) / ギガビット・イーサネットをサポート

I/O

- ・ビデオ入力
 - アナログ・コンポジット
 - アナログ・コンポーネント
 - コンポーネント・シリアル・デジタル (SDI)
 - コンポジット・リファレンス (ループスルー)
- ・ビデオ出力
 - アナログ・コンポジット x2
 - アナログ・コンポーネント x2
 - コンポーネント・シリアル・デジタル (SDI) x2
- ・オーディオ入力
 - バランスド・アナログ x4
 - AES/EBUデジタル x2
 - マイク x1
- ・オーディオ出力
 - バランスド・アナログ x4
 - AES/EBUデジタル x2
- ・LTCタイムコード
 - 入力 x1
 - 出力 x2
- ・RS-422リモート

株式会社 フェアライトジャパン

東京 〒154-0001 東京都世田谷区池尻3-3-11
TEL. 03-5432-4151 FAX. 03-5432-4533
大阪 〒552-0012 大阪市港区市岡3-18-15
TEL. 06-6576-3777 FAX. 06-6576-5346

www.fairlight.co.jp

仕様は予告なく変更される場合がございますので、予めご了承ください。